事業名 ① ホームページ運営事業

担当部署

総務部・総務課・法制広報担当

市の取組への評価・課題

# 【評価〇】

- ・市民の利便性向上、市外の方に都留市を知ってもらうには 有効なツールである。
- ・告知は多く、市民の便利帳として活用されている。

## 【課題】

- ・全体的にトップ画面の情報量が多すぎて分かりにくく、トップ 画面から必要とする画面までのアクセスが良くない。
- ・観光情報は「都留市観光協会」のバーナーからアクセスし、 写真のページまで数ページ経由しなければならず面倒であ る。また、観光地の写真が少なかったり、地図が簡略化され ており、イメージが掴みにくい。
- 新しさ、見てみたい感じが少ない。
- ・ホームページ閲覧者の目的の分析ができているか。市としてどのような情報の発信を行いたいのか明確になっているか。
- ・市民向けの情報が多く、例えば市外から来た学生や観光客が、都留がどんなことが行っているかはわかりにくい。
- ・スマートフォンに対応されていないため、スマートフォンをよく 利用する主婦や学生はホームページの閲覧がしにくい。ま た、慣れている学生でも使いにくいため、高齢者等は更に使 いにくいのではないだろうか。

#### 具体的な対応策・提案

### ■【HP内容について】

- ・トップ画面をシンプルに作成、ターゲットを明確にする。アイコン例として「市民の皆様へ」「観光情報」「移住型CCRC」「つるに恋!」「市長挨拶」「サイト内検索」程度にしては。
- ・トップ画面は主要な観光写真を美しく、大きく表示し、説明の かった。 写真は下部等に表示してはどうか。
- ・観光情報については、観光地全体が把握できるよう写真と 地図をリンクさせ、可能であればストーリービュー機能を活用 してはどうか。
- ・観光情報の発信はHPだけでなく、SNS等をもっと有効的に使うべき。コストも安く、写真や動画の強みも活かせる。
- ・サイト内をつるビーが案内し、アンケートやクイズ回答者へ「つるビーグッズ」を贈呈してはどうか。
- ・タブレットやスマートフォンから見やすいようにすることは重要であり、字だけではなくイラストや写真を多数活用する等、見ていてより楽しく、より興味を惹かれるようなホームページにした方がよい。
- ・市民向けと観光向けで分けた方が見やすく、検索しやすい。 また検索バーがあると知りたい情報により早く辿り着きやす く、利用しやすいのではないだろうか。
- ・スマートフォンへの対応だけでなく、海外の方でも都留のことを分かってもらえるよう、外国語に対応させてはどうか。
- ・大学を志望する高校生や保護者は都留市の良いところを知りたいと思うので、オススメの場所やよく行くところがわかるリンク等を、大学と連携して作成するとよい。
- ・戦略に沿った活用の仕方が必要だと思われる。市長からの発信や、市が何をしたいのかということのイメージを発信することが重要ではないだろうか。

## ■【HP運営について】

- ・作成マニュアル等をつくり、各ページの統一性を図る。特に市民向けの事業や行政サービスの紹介ページはバラバラではなく、統一されていると良い。
- ・ハッキングや不正アクセス等へのセキュリティ対策を充実させることが望ましい。

### コーディネーターによる意見のまとめ

・市外からの目線を踏まえた観光情報(写真・イメージ)や、高齢者や外国人といった多種多様な方々が使いやすいようなツール、スマートフォンへの対応や、多言語化、読み上げ機能等を取り入れた、幅広い対応が必要であるとの意見が多かった。